

虚空蔵塚古墳(玉名郡和水町)

江田船山古墳公園に所在する清原台地古墳群の一基/5世紀後半～6世紀初頭築造の帆立貝形前方後円墳



国指定史跡 ^{こくんぞうづか} 虚空蔵塚古墳 (昭和26年6月9日指定)

^{せいばる} 清原古墳群の一つで、昭和50年度の調査で前方後円墳であることがわかりました。

^{ふんちよう} 墳長44m、後円部の直径38m、高さ5.8mで、前方部の高さは不明のため、平面形をもとに一部復原しております。

内部は未調査のため不明ですが、墳丘に^{えんとうはにわ}円筒埴輪・人物埴輪が立てられていたことが確認されています。

KOKUNZO-ZUKA-Keyhole-shaped Barrow
National Historical Monument (designated in 1951)

Kokunzo-zuka, which was revealed to be a Keyhole-shaped barrow by field work in 1977, has an overall length of 44m, a width of 38m across the middle of the rear mound, and a height of 5.8m. This barrow, together with the famous Etafunayama Keyhole-shaped Barrow belongs to the Seibaru Barrows.

The interior construction of this tomb is not yet known. Some cylindrical and human-shaped haniwas have been found placed on this mound.

虚空蔵塚古墳



右手が後円部、左手は低くて短い前方部/周溝が巡っている

 video



前方部から後円部方向を見たところ

 [video](#)



そこで、左手を見たところ



同じく、右手を見たところ



前方部墳頂で、括れ部及び後円部を見たところ



そこで、左手を見たところ



同じく、右手を見たところ



後円部墳頂で、括れ部及び前方部を見たところ



そこで、左手を見たところ



同じく、右手を見たところ



前方部左裾から後円部方向を見たところ

 [video](#)



後円部方向に進んで、振り返って墳丘を見たところ

 [video](#)



これは熊本県立装飾古墳館に展示されていた虚空蔵塚古墳出土の人物埴輪の頭部



